



平成30年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成29年11月6日

上場会社名 株式会社 ハンズマン

上場取引所 東

コード番号 7636 URL <http://www.handsman.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大藺 誠司

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営企画室長兼経理部長 (氏名) 田上 秀樹

TEL 0986-38-0847

四半期報告書提出予定日 平成29年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年6月期第1四半期の業績(平成29年7月1日～平成29年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年6月期第1四半期	7,560	△4.0	456	△8.3	510	△6.8	348	△6.8
29年6月期第1四半期	7,874	4.9	497	12.7	548	13.5	374	16.0

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年6月期第1四半期	24.05	—
29年6月期第1四半期	24.38	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年6月期第1四半期	17,886	10,653	59.6
29年6月期	17,629	10,644	60.4

(参考)自己資本 30年6月期第1四半期 10,653百万円 29年6月期 10,644百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年6月期	—	0.00	—	24.00	24.00
30年6月期	—				
30年6月期(予想)		0.00	—	25.00	25.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年6月期の業績予想(平成29年7月1日～平成30年6月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	16,312	△0.4	1,186	2.3	1,286	2.0	890	△4.0	61.43
通期	32,550	1.0	2,404	5.4	2,611	4.3	1,822	6.0	125.72

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年6月期1Q	14,509,800 株	29年6月期	14,509,800 株
② 期末自己株式数	30年6月期1Q	12,753 株	29年6月期	24,353 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年6月期1Q	14,491,947 株	29年6月期1Q	15,339,906 株

(注)ESOP信託口が保有する当社株式を「1株当たり四半期純利益金額」の算定上、期中平均株式数の計算において控除する株式に含めております(前第1四半期累計期間57,150株、当第1四半期累計期間5,100株)。

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における小売業を取り巻く環境は、雇用情勢の改善が見られたものの、消費者の根強い節約志向等を背景に個人消費の回復には力強さを欠き、異業種も含めた企業間の競争も激しさを増すなど厳しい状況で推移いたしました。

このような環境の中、当社は前事業年度に引き続きお客様の要望される商品の新規導入・拡充を行うための売場改装を推進するとともに、売場スタッフのコンサルティング販売能力の向上を目的とした商品取扱実技研修会を積極的に開催するなど、より多くのお客様に喜ばれ、お役に立てる施策を実践してまいりました。

前年同期は熊本地震からの復興需要を背景に売上が大きく伸びていたことから、当第1四半期累計期間はその反動があったことに加え、天候不順の影響も重なり、来店客数が前年同期比96.1%、客単価が前年同期比99.9%となり、売上高は前年同期比96.0%の75億60百万円となりました。

販売費及び一般管理費は店舗の耐震強化費用の減少等により前年同期比97.3%の19億32百万円となりましたが、利益については売上の反動減の影響が大きく、営業利益は前年同期比91.7%の4億56百万円、経常利益は前年同期比93.2%の5億10百万円、四半期純利益は前年同期比93.2%の3億48百万円となりました。

(注) 当社は営業開始後13ヵ月経過した店舗を既存店、13ヵ月未満の店舗を新店と定義しており、当第1四半期累計期間においては全11店舗が既存店となることから、来店客数・客単価・売上高の各数値は全店(既存店)の数値となります。

部門別の業績は次のとおりであります。

(単位：百万円)

部 門 別	前第1四半期累計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年9月30日)		当第1四半期累計期間 (自平成29年7月1日 至平成29年9月30日)		増減額	前年 同期比
	金額	構成比	金額	構成比		
<DIY用品> ホビー・木製品、建材、手工具、電動工具、金物、塗料、接着剤、園芸資材、薬剤肥料・用土、植物、エクステリア用品、石材	4,332	55.0%	4,130	54.6%	△201	95.3%
<家庭用品> 家庭用品、日用品、インテリア用品、電気資材用品、収納用品、住宅設備用品	2,455	31.2%	2,372	31.4%	△83	96.6%
<カー・レジャー用品> カー用品、アウトドア用品、ペット用品、文具	1,086	13.8%	1,057	14.0%	△29	97.3%
合計	7,874	100.0%	7,560	100.0%	△314	96.0%

なお、上記金額には消費税等は含まれておりません。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期会計期間末における資産合計は、前事業年度末に比べ2億57百万円増加の178億86百万円となりました。これは主に建物等の減価償却が進んだことなどにより有形固定資産が82百万円減少した一方、現金及び預金が2億91百万円、たな卸資産が40百万円増加したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期会計期間末における負債合計は、前事業年度末に比べ2億47百万円増加の72億32百万円となりました。これは主に未払法人税等が5億89百万円減少した一方、長短借入金が7億91百万円、買掛金が65百万円増加したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産合計は、前事業年度末に比べ9百万円増加の106億53百万円となりました。これは主に剰余金の配当が3億47百万円あった一方、四半期純利益を3億48百万円計上したことなどによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年6月期の業績予想につきましては、平成29年8月7日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成29年6月30日)	当第1四半期会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	820	1,111
売掛金	291	329
たな卸資産	5,722	5,763
その他	501	450
流動資産合計	7,336	7,654
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	5,732	5,654
土地	1,850	1,850
その他(純額)	893	889
有形固定資産合計	8,476	8,394
無形固定資産		
投資その他の資産	199	197
投資不動産(純額)		
投資不動産(純額)	794	796
その他	834	855
貸倒引当金	△12	△12
投資その他の資産合計	1,616	1,639
固定資産合計	10,292	10,231
資産合計	17,629	17,886
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,758	1,823
短期借入金	1,207	2,156
未払法人税等	708	118
その他	1,611	1,591
流動負債合計	5,285	5,689
固定負債		
長期借入金	1,316	1,158
資産除去債務	291	292
その他	91	91
固定負債合計	1,699	1,542
負債合計	6,984	7,232
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,057	1,057
資本剰余金	1,086	1,086
利益剰余金	8,504	8,505
自己株式	△14	△10
株主資本合計	10,634	10,638
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	10	15
評価・換算差額等合計	10	15
純資産合計	10,644	10,653
負債純資産合計	17,629	17,886

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期累計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年9月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成29年7月1日 至平成29年9月30日)
売上高	7,874	7,560
売上原価	5,389	5,170
売上総利益	2,484	2,389
販売費及び一般管理費	1,986	1,932
営業利益	497	456
営業外収益		
受取利息	0	0
受取手数料	41	40
投資不動産賃貸料	26	26
その他	2	4
営業外収益合計	70	72
営業外費用		
支払利息	7	5
投資不動産賃貸費用	11	12
その他	0	0
営業外費用合計	20	17
経常利益	548	510
特別損失		
固定資産除却損	0	—
特別損失合計	0	—
税引前四半期純利益	547	510
法人税、住民税及び事業税	207	100
法人税等調整額	△33	61
法人税等合計	173	162
四半期純利益	374	348

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。